

年金記録確認函館地方第三者委員会（第114回） 議事要旨

- 1 日 時 平成22年 9 月 7 日（火） 13時30分から15時35分
- 2 場 所 年金記録確認函館地方第三者委員会（函館地方合同庁舎 4階 委員会室）
- 3 出席者
（委員会）山崎委員長、石田委員、餌取委員、高田委員、外崎委員
（事務室）小池室長、高木次長、森田主任調査員、辻主任調査員ほか 5 名
- 4 議題
 - (1) 申立事案の受付状況
 - (2) 申立事案の審議
- 5 会議経過
 - (1) 函館地方第三者委員会に対する年金記録に係る確認申立書の受付件数等について、事務室から説明があった（9月7日現在499件（うち、国民年金273件、厚生年金226件））。
 - (2) 前回までの委員会で継続審議することとされた3件を含む8件の申立事案（国民年金事案件、厚生年金事案5件）について審議を行った。

審議に当たっては、申立事案ごとに、厚生年金事案については、保険料控除の有無や加入実態、被保険者が脱退手当金を受給しているかなどについて、関連資料や周辺事情を吟味し、申立てを認めるべきか、さらに調査すべき点があるか等について議論が行われた。

国民年金事案については、申立期間の長さ、申立期間前後の納付状況等の関連資料、周辺事情として何が存在しこれらをどのように評価すべきか、それらを総合的に考慮し、申立てを認めるべきか、さらに調査すべき点があるか等について議論が行われた。

8件のうち、3件については、記録の訂正は必要ないと判断した。

その他の5件については、次回以降の委員会において審議を継続することとした。
 - (3) 次回の委員会は、9月14日（火）13時30分から開催することを確認した。

〔 文 責 : 事 務 室 〕
〔 後日修正の可能性あり 〕

年金記録確認函館地方第三者委員会（第115回） 議事要旨

- 1 日 時 平成22年 9月14日（火）13時30分から14時50分
- 2 場 所 年金記録確認函館地方第三者委員会（函館地方合同庁舎 4階 委員会室）
- 3 出席者
（委員会）山崎委員長、石田委員、餌取委員、高田委員、外崎委員
（事務局）小池室長、高木次長、森田主任調査員、辻主任調査員ほか4名
- 4 議題
 - (1) 申立事案の受付状況
 - (2) 申立事案の審議
- 5 会議経過
 - (1) 函館地方第三者委員会に対する年金記録に係る確認申立書の受付件数等について、事務局から説明があった（9月14日現在500件（うち、国民年金274件、厚生年金226件））。
 - (2) 前回までの委員会で継続審議することとされた4件を含む7件の申立事案（国民年金事案1件、厚生年金事案6件）について審議を行った。

審議に当たっては、申立事案ごとに、厚生年金事案については、保険料控除の有無や加入実態、被保険者が脱退手当金を受給しているかなどについて、関連資料や周辺事情を吟味し、申立てを認めるべきか、さらに調査すべき点があるか等について議論が行われた。

国民年金事案については、申立期間の長さ、申立期間前後の納付状況等の関連資料、周辺事情として何が存在しこれらをどのように評価すべきか、それらを総合的に考慮し、申立てを認めるべきか、さらに調査すべき点があるか等について議論が行われた。

7件のうち、4件については、記録の訂正の必要はないと判断した。

その他の3件については、次回以降の委員会において審議を継続することとした。
 - (3) 次回の委員会は、9月28日（火）13時30分から開催することを確認した。

〔 文 責 : 事 務 室 〕
〔 後日修正の可能性あり 〕

年金記録確認函館地方第三者委員会（第116回） 議事要旨

- 1 日 時 平成22年 9 月28日（火） 13時30分から15時30分
- 2 場 所 年金記録確認函館地方第三者委員会（函館地方合同庁舎 4階 委員会室）
- 3 出席者
（委員会）山崎委員長、石田委員、餌取委員、高田委員、外崎委員
（事務室）高木次長、森田主任調査員、辻主任調査員ほか4名
- 4 議題
 - (1) 申立事案の受付状況
 - (2) 申立事案の審議
- 5 会議経過
 - (1) 函館地方第三者委員会に対する年金記録に係る確認申立書の受付件数等について、事務室から説明があった（9月28日現在503件（うち、国民年金275件、厚生年金228件））。
 - (2) 前回までの委員会で継続審議することとされた6件を含む11件の申立事案（国民年金事案4件、厚生年金事案7件）について審議を行った。

審議に当たっては、申立事案ごとに、厚生年金事案については、保険料控除の有無や加入実態、被保険者が脱退手当金を受給しているかなどについて、関連資料や周辺事情を吟味し、申立てを認めるべきか、さらに調査すべき点があるか等について議論が行われた。

国民年金事案については、申立期間の長さ、申立期間前後の納付状況等の関連資料、周辺事情として何が存在しこれらをどのように評価すべきか、それらを総合的に考慮し、申立てを認めるべきか、さらに調査すべき点があるか等について議論が行われた。

11件のうち、1件については、記録の訂正が必要であるとのあっせん案を決定し、5件については、記録の訂正の必要はないと判断した。

その他の5件については、次回以降の委員会において審議を継続することとした。
 - (3) 次回の委員会は、10月12日（火）13時30分から開催することを確認した。

〔 文 責 : 事 務 室 〕
〔 後日修正の可能性あり 〕